

1月22日(火)

雪が降るようにしたい

みんなで試して、考えて、たどり着いた「雪」です



③話し合いの中で「白いもの」を切って頭上から降らせて…のイメージはみんなで確認。問題は「何を使ってどのくらいの高さに切るか」でした。上からの落ち方が早すぎると雪に見えない…。何度も試します。



②ヒヤシンスも咲き始めて「大寒」は何処へやら。♪カレンダーマーチ♪の歌詞でも『いちがつ いっぱい ゆきよふれ』なのにね。じゃあ、雪を降らせよう！



①昨日は「大寒」。1年で一番寒さが厳しくなる頃。冬の最後の二十四節気ですが春のような暖かさでした。



⑥楽しいことは3歳、4歳児クラスのごどもたちもすぐに察知して、集まってきます。

たくさんの紙吹雪はほうきで集めれば簡単だという事も身をもって伝えてくれました。



⑤こどもたちの試行錯誤の様子を見守りながらもさりげなく新たな「ひらめきのアイデア」をおとなが示すことで遊びや探求心が一層深まる瞬間があります。「軽い紙はゆっくり落ちるんだ!」「ちいさく切ると揺れ方がきれい」



④画用紙や牛乳パック、コピー用紙空き箱に入っていた仕切り等いろいろ試しますがイメージにはたどり着けませんでした。おとながさりげなく「書き初めて使った紙も白いね。あの紙は長かったけど、短い紙もあるんだよ」と手渡してみました。